

## 「消化器内視鏡」投稿規定

- 本誌は消化器内視鏡に関する原著論文で、未発表のものを掲載します。下記の執筆要項に従ってください。
- 論文の採否は編集委員会で決定します。
- 著者校正は原則として1度行います。共著の場合は校正者を指定してください。
- 原稿送付の際は図（写真）、表を含めてコピー（査読用）を別に2通同封してください。
- 執筆要項

### 1. 論文の様式

|    | 本文                 | 図表    | 和文要旨   | 英文要旨   | key words |
|----|--------------------|-------|--------|--------|-----------|
| 研究 | 8,000字以内<br>(文献含む) | 10点以内 | 400字以内 | 250語程度 | 3語以内      |
| 症例 | 4,800字以内<br>(文献含む) | 8点以内  | 400字以内 | 250語程度 | 3語以内      |

- (1) Word など文書作成ソフト使用の場合はフォントサイズ 10.5 ポイントで、ページ番号を入れて印字してください。
- (2) 図表の枚数が制限を超過する場合は、図表それぞれ1枚と換算して、その分だけ本文の枚数を減らしてください。ただし内視鏡写真の「説明図」は枚数に入れません。組写真はそれぞれ1点に換算してください。（内視鏡写真 200 字、それ以外は 400 字に換算）

### 2. 図表について

- (1) 本文とは別に1枚ずつ別々に用意し、図（写真を含む）および表はそれぞれ本文中の掲載順に番号をつけ、本文中に挿入位置を明示してください。
- (2) 内視鏡写真と「説明図」はきわめて重視されます。鮮明で内容のある写真を厳選してください。デジタルデータ作成の際は、掲載時の仕上がり概算寸法で解像度を350ppi以上に設定し、JPEG、TIFF、EPSなどのファイル形式で保存、PowerPointやWordに添付してください。また、内視鏡写真に「説明図（矢印なども含む）」を必要とする場合は、わかりやすい略図（シェーマ）を作成し、その説明文を必ず併記してください。
- (3) 図や表の説明には必ず日本語と英語（legend）を併記してください。

### 3. 文献について

文献は本文中に引用したもののみを引用順に番号をつけて、本文末尾にあげてください。本文中に引用する箇所では文献番号を肩つき数字（例えば、松村ら<sup>1)</sup>…）で記入してください。著者名は3名まで記載し、それ以上は「…ほか」または et al とします。記載方法は次の例に従ってください。

#### 【雑誌】

- 著者名：論文名、雑誌名 巻数：初頁－終頁、発行年
1. 藤田直孝, 野田 裕, 小林 剛ほか：現代の小腸診断学－特に腫瘍性病変に関して. 消化器内視鏡 **17** : 411-416, 2005
  2. Laber MF, Efferth T : Molecular principles of cancer invasion and metastas (Review). Int J Oncol **34** : 881-895, 2009

#### 【単行本】

著者名：論文名、編者名：書名、巻、版数、初頁－終

頁、発行所、発行地、発行年

3. 山本安幸, 藤野雅之, 鈴木 宏：胃炎の内視鏡所見と自覚症状との対比. 竹本忠良(編)：胃炎治療の実際, 135-141, 東京医学社, 東京, 1989
4. Morson BC, Dawson IP : Ulcerative colitis. Morson & Dawson's Gastrointestinal Pathology. 3rd(ed), 491-514, Blackwell Scientific Publications, Oxford, 1990

### 4. 執筆について

- (1) 論旨は、「はじめに・対象・方法・成績・考察・おわりに」の形で構成してください。
- (2) 項目は次のような記号を用います：I…, 1. …, 1)…, A…, a…。
- (3) 英文抄録は単なる和文要旨の英訳ではなく、本文の内容の本質的なところは理解できるよう、図表番号を引用しながら図表についても簡潔に説明することが望まれます（論文名・著者名・所属機関名の英語表記をつけてください）。
- (4) 薬品名はできるだけ一般名を用いてください。本文中の外国語（外国の人名・地名など）はタイプするか活字体でお書きください。
- (5) 数字は算用数字を、度量衡単位には S. I. (International System of Units) 単位 (m, cm, mm, cm<sup>2</sup>, L, dL, mL, kg, g, mg など) を用いてください。
- (6) 論文掲載の決定のあとで、改めて原稿、図表の訂正、追加、削除をお願いすることがあります。

### 5. 転載について

他の文献より文章・図・表など引用転載される場合は出典を明記し、あらかじめ著作権者・原著者の許諾を得てください。

### 6. 著作権について

本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権などは株式会社 東京医学社が保有します。

### 7. 有料掲載について

器械・器具、薬剤論文につきましては特別有料掲載制度をご利用ください。原稿枚数などは一般投稿に準じます。

### 8. 別刷について

- (1) 掲載論文には別刷 30 部および掲載誌 1 部を無料進呈いたします。
- (2) 無料分以上の別刷をご入用の場合は、50 部単位で実費にて作製いたします。

### 9. 原稿送付について

原稿は必要に応じて宅配便や簡易書留などで下記宛お送りください。データはバックアップをお手元に残したうえ、電子メディアなどにコピーして添付ください。

### 10. 原稿送付先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5  
(株) 東京医学社「消化器内視鏡」編集部  
TEL 03-3237-9113 FAX 03-3237-9115  
E-mail: naishikyo@tokyo-igakusha.co.jp